

第1回 JSES 内視鏡下縫合・結紮講習会 アドバンスドコース開催レポート

2025年7月26日（土）に第1回 JSES 内視鏡下縫合・結紮講習会 アドバンスドコースを開催しました。

従来の講習会（ベーシックコース）で習得した基本技術を踏まえて、より高度な縫合・結紮技術が求められる手術の実践に必要なスキルを習得することを目指すもので、6名の医師が全国から集まりました。

講習会では、以下の3つのステーションを設け、参加者が2名1組になって、それぞれのステーションをローテーションする形式をとりました。

【ステーション A】 Advanced port-set & handling various needles（難度の port 設定: paraxial, parallel や多種針糸サイズでの縫合結紮手技）

【ステーション B】 Bariatric and metabolic surgery（完全内視鏡下消化管吻合）

【ステーション C】 Challenge the suture anywhere from any angle（縫合しにくい壁や天井に相当する場所を縫合）

参加者から頂いた感想の一部を掲載します。

-稲木先生、縫いにくいポート配置でのトレーニング頑張ります。関先生、丁寧に早く縫えるようにトレーニングします。今村先生、針のマウント方法のコツ参考になりました。トレーニングします。

-少人数で講師の先生に丁寧に教えてもらえたのでよかった。

-大変勉強になりました。講師の先生、企業様、ありがとうございました。

-次の機会も参加させてもらえたらと思います。

参加者や講師からの意見を参考にしつつ、さらに充実したコースを提供できるよう、努めていきたいと思います。今後、定期的に開催予定ですが、詳細は決まり次第、JSES ホームページ上でアナウンスいたします。

第1回 JSES 内視鏡下縫合・結紮講習会アドバンスドコース 講師

稲木紀幸（金沢大学 消化管外科）

関 洋介（四谷メディカルキューブ 減量・糖尿病外科センター）

今村清隆（四谷メディカルキューブ 外科・内視鏡外科）

（文責：関 洋介）



ステーション A



ステーション B



ステーション C